

図書館だより



令和5年2月号
泉が丘小学校図書館



今年度も今月を入れて約2か月になりました。
本とのすてきな出会いはありましたか。
さまざまな本を読んで、心に栄養を与えましょう。



本の貸出について

今年度の本の貸出は2月24日（金）までです。
借りた本は3月3日（金）までに全て返却しましょう。

2月27日（月）からは本の整理期間になるため、本を借りられません。自分の学年の廊下に置いてある本や、家の本を読みましょう。



チャレンジブック、読書記録のしめきりまで、あとわずか

今年度のチャレンジブック、読書記録の取り組みは2月24日（金）までです。

チャレンジブックリスト、読書記録の書き忘れがないか、よく確かめましょう。

チャレンジブックを50冊読むことを目標にしている人は、2月中に全て読み終えることができるように、余裕をもって取り組みましょう。



チャレンジブックの達成について(全学年)

チャレンジブックを50冊全て読むことができた人には、表彰状が授与されます。

表彰状の受付も2月24日（金）でしめきりになります。担任の先生から読んだ本の冊数を聞かれたら、自分のチャレンジブックリストを見て答えましょう。



読書マラソンの集計について(6年生)

6年生は、2月24日（金）各クラスの図書委員が、読書マラソンの最終合計ページ数をチェックしますので、計算間違いが無いようによく確認して、最終合計ページ数を丁寧に書いておきましょう。



本の貸出冊数100冊達成者

今年度学校図書館の貸出冊数が100冊を超えた人に、シールを1枚プレゼントします。

クラス利用の時間に図書が先生が渡しますので、貸出カードの裏に、自分ではりましょう。



図書委員会 テレビ放送



どの本も素敵な本でしたね！

少し前になりますが、12月19日～22日のお昼の時間に、図書委員会でテレビ放送を行いました。放送内容は、図書委員がインタビューした、10人の先生のおすすめ本を紹介する動画です。1人の先生につき2～3人の図書委員が担当して紹介しました。

テレビ放送後は、「お昼の放送で紹介していた本を借りたい。」という声が多く、学校図書館の「先生のおすすめ本」コーナーに集めておいた、本は全て貸出になりました。興味を持った本は、借りて読んでみてくださいね。



「先生のおすすめ本」コーナーにはポスターを掲示しました。下の段には本を並べていますよ。

あたらしいほん

今回は、今年度学校図書館に入った本の中から紹介します。気になった本は、ぜひ借りて読んでみてください。



病気と戦いながらも夢に向かって生きた村山聖の実話です。5歳のときに難病ネフローゼを発病し、ベッドの上で子ども時代を過ごした村山聖は、「将棋」と出会い、ある夢を持ちます。高学年向けです。
『聖の青春』大崎善生 (KADOKAWA)



「てんじつき さわるえほん」

点字とは指先で触って読む文字のことです。視力や視野に何らかの原因があり、見ることに困難さがある方が点字を触って読むことがあります。

福祉に関する学習で、点字について学んだ学年もありますね。ぜひ点字本を体験してみてください。

今年度は3冊の点字絵本が学校に入りました。

しろくまちゃんシリーズから『しろくまちゃんのほっとけーき』、『音にさわる はるなつあきふゆをたのしむ「手」』は、「さわるくん」という手の形をしたキャラクターが主人公の絵本です。「さわるくん」は、作者の広瀬浩二郎さんがモデルです。「あとがき」も合わせて読んでみてください。『さわるめいろ』は、指先の触覚を頼りにたどる「めいろ」です。触覚に集中して楽しんでみてください。

*「てんじつき さわるえほん」は、通常の本とは形が異なるため、透明の袋に入れて貸出しています。



『音にさわる はるなつあきふゆをたのしむ「手」』広瀬浩二郎 (偕成社)



『しろくまちゃんのほっとけーき』わかやまけん (こぐま社)

『さわるめいろ』杉山純子 (小学館)

ボランティア読み聞かせ 1月20日(金)

朝の読書の時間に、ボランティアの方々に読み聞かせを

行っていただきました。1月は「昔話」の読み聞かせでした。今年度の読み聞かせは、次回2月10日(金)が最終日です。



図書修理ボランティア

1月23日(月)、24日(火)、27日(金)

ボランティアの方々に、本の修理と、ラベルのはりかえを行っていただきました。ありがとうございました。

